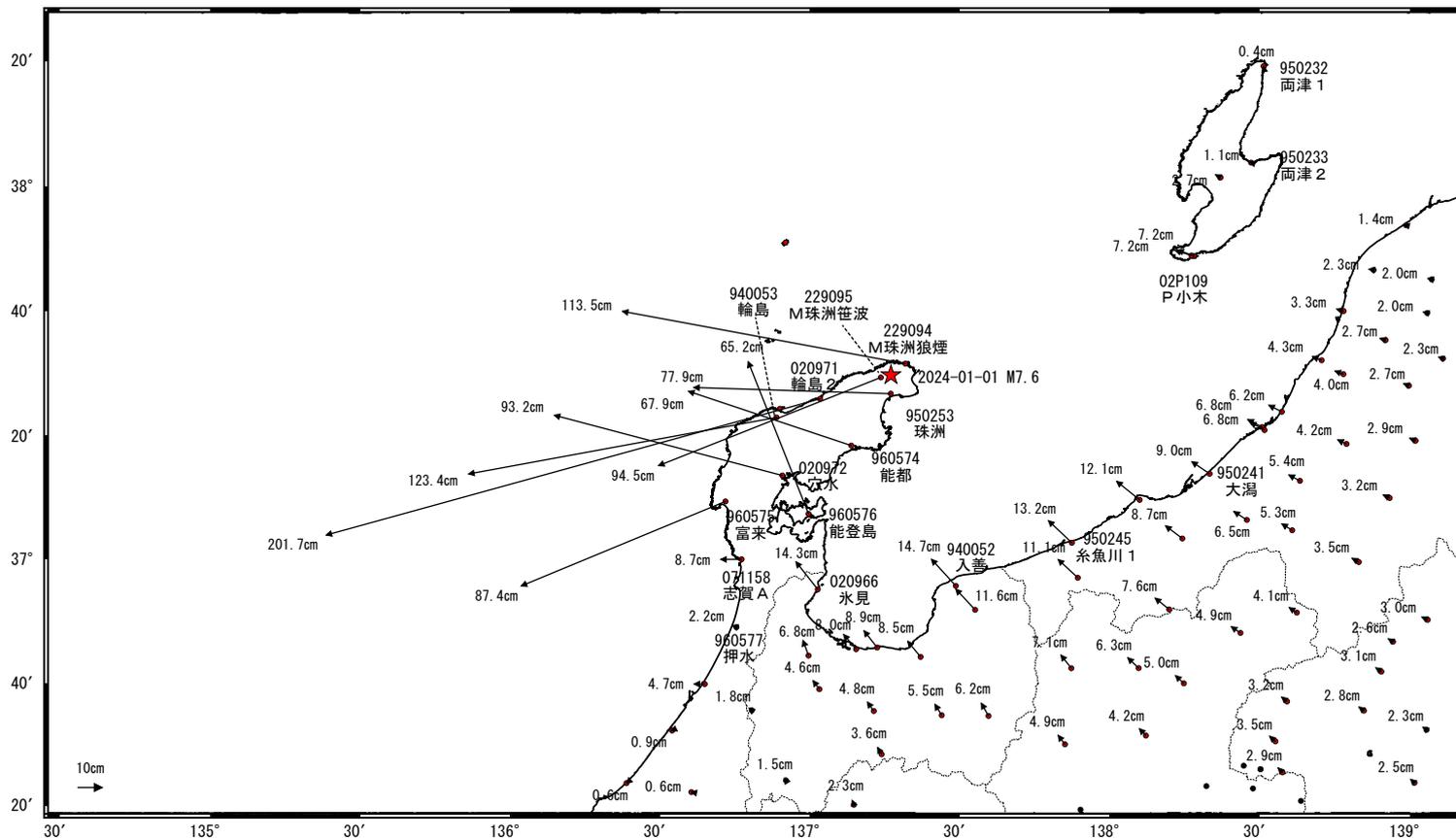


令和6年能登半島地震(1月1日 M7.6)前後の観測データ

この地震に伴い非常に大きな地殻変動が観測された。

地殻変動(水平)

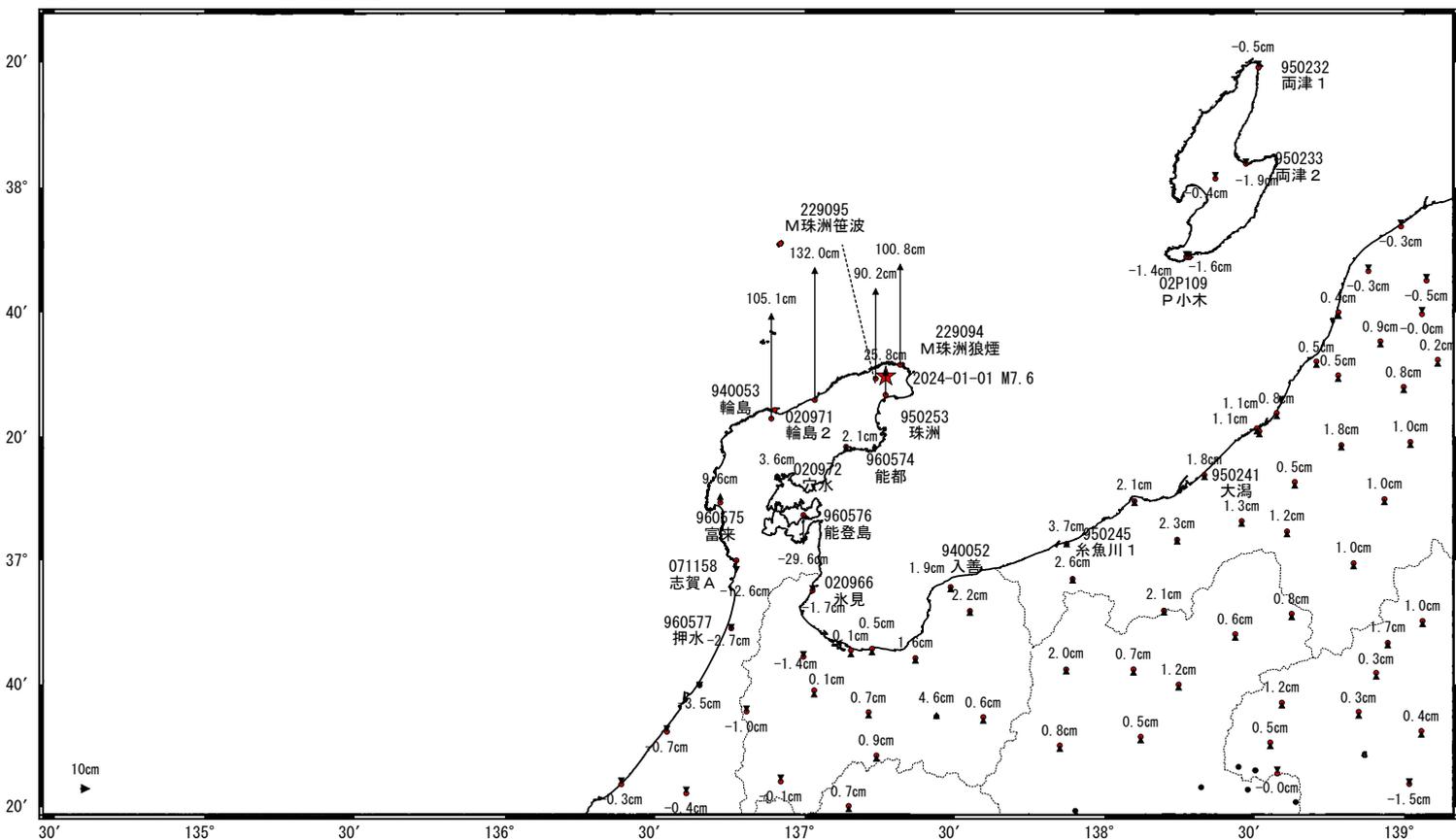
基準期間: 2023-12-31~2023-12-31 [F5: 最終解]
比較期間: 2024-01-02~2024-01-02 [F5: 最終解]



☆ 固定局: 三隅 (950388) ★ 震央

地殻変動(上下)

基準期間: 2023-12-31~2023-12-31 [F5: 最終解]
比較期間: 2024-01-02~2024-01-02 [F5: 最終解]



☆ 固定局: 三隅 (950388) ★ 震央

※一部の観測点は、局所的な地盤変動の影響を受けている可能性がある。

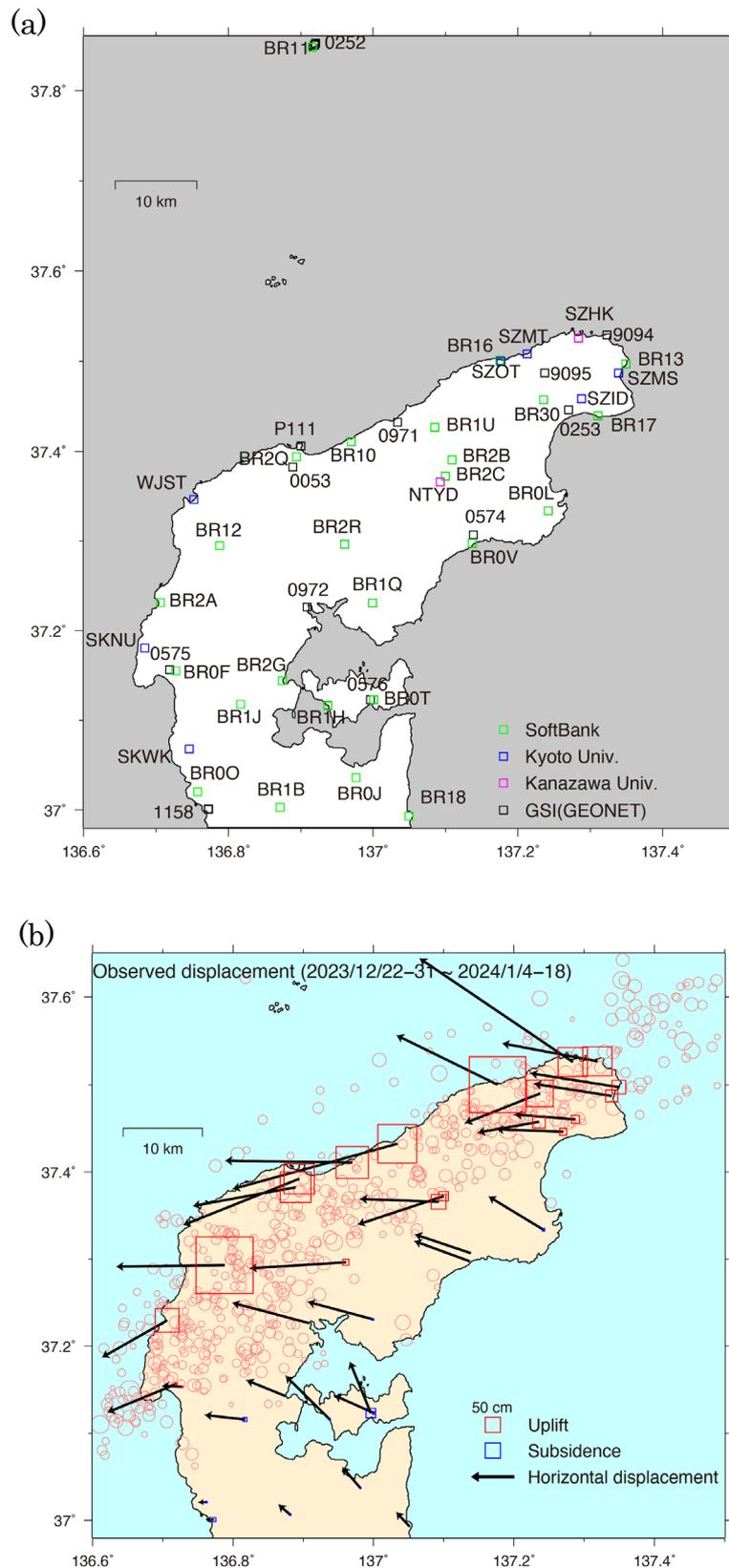
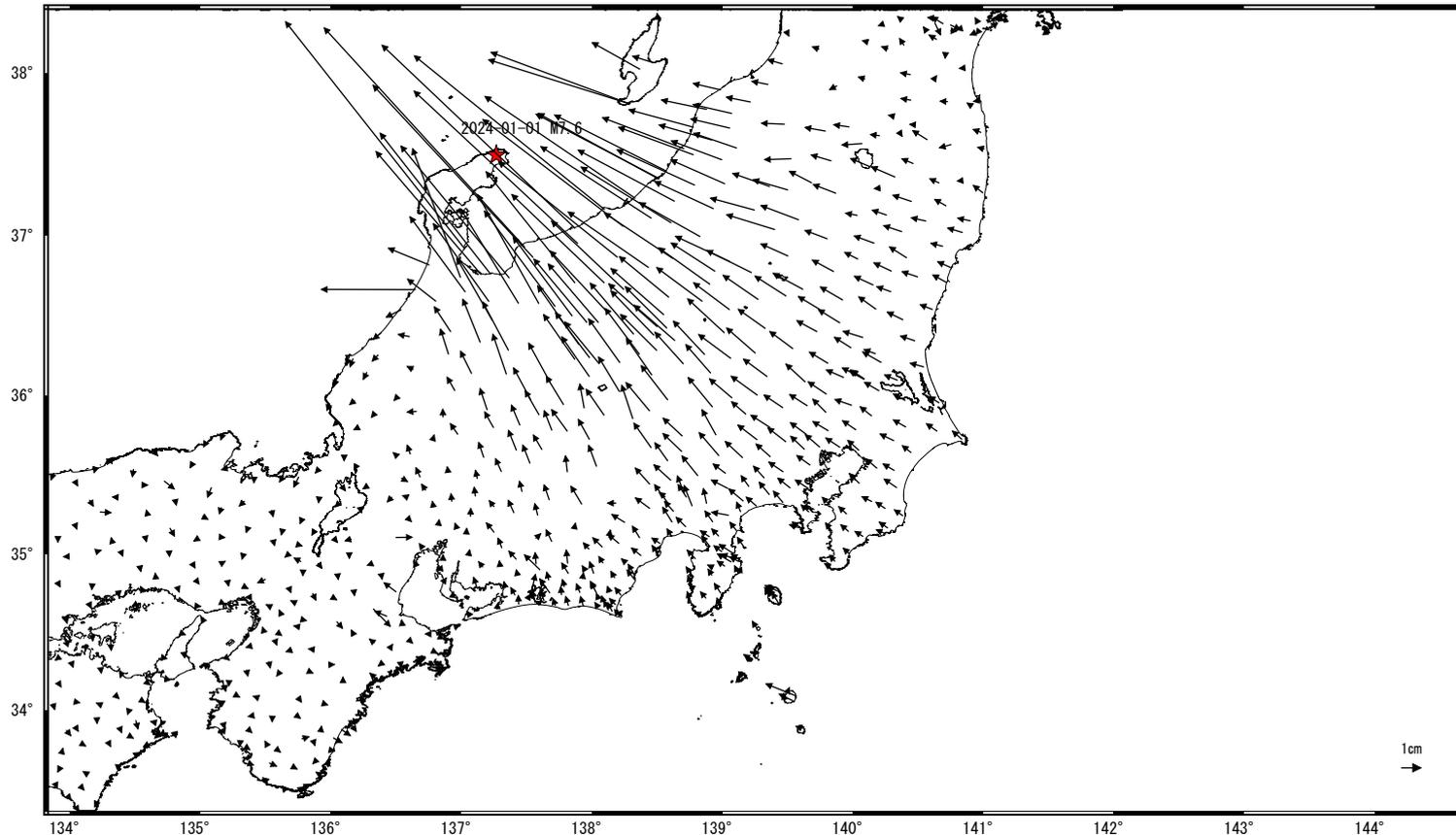


図1 各機関のGNSS観測網の観測点ID (a) と令和6年能登半島地震(M7.6)の地震時地殻変動 (b)。WJST, SKNU, SKWKは地震後に設置した観測点。(b)の赤丸は1月1日の気象庁一元化震源。地震時地殻変動は、2023年12月22-31日と2024年1月4-18日の平均座標値の差から計算した。固定点はGEONET三隅(950388)。観測点によっては、アンテナ支柱等の局所的変形を含む場合があることに注意。

令和6年能登半島地震(1月1日 M7.6)による広域の地殻変動(暫定)

地震前後の地殻変動(水平)

基準期間: 2023-12-31~2023-12-31 [F5: 最終解]
比較期間: 2024-01-02~2024-01-02 [F5: 最終解]

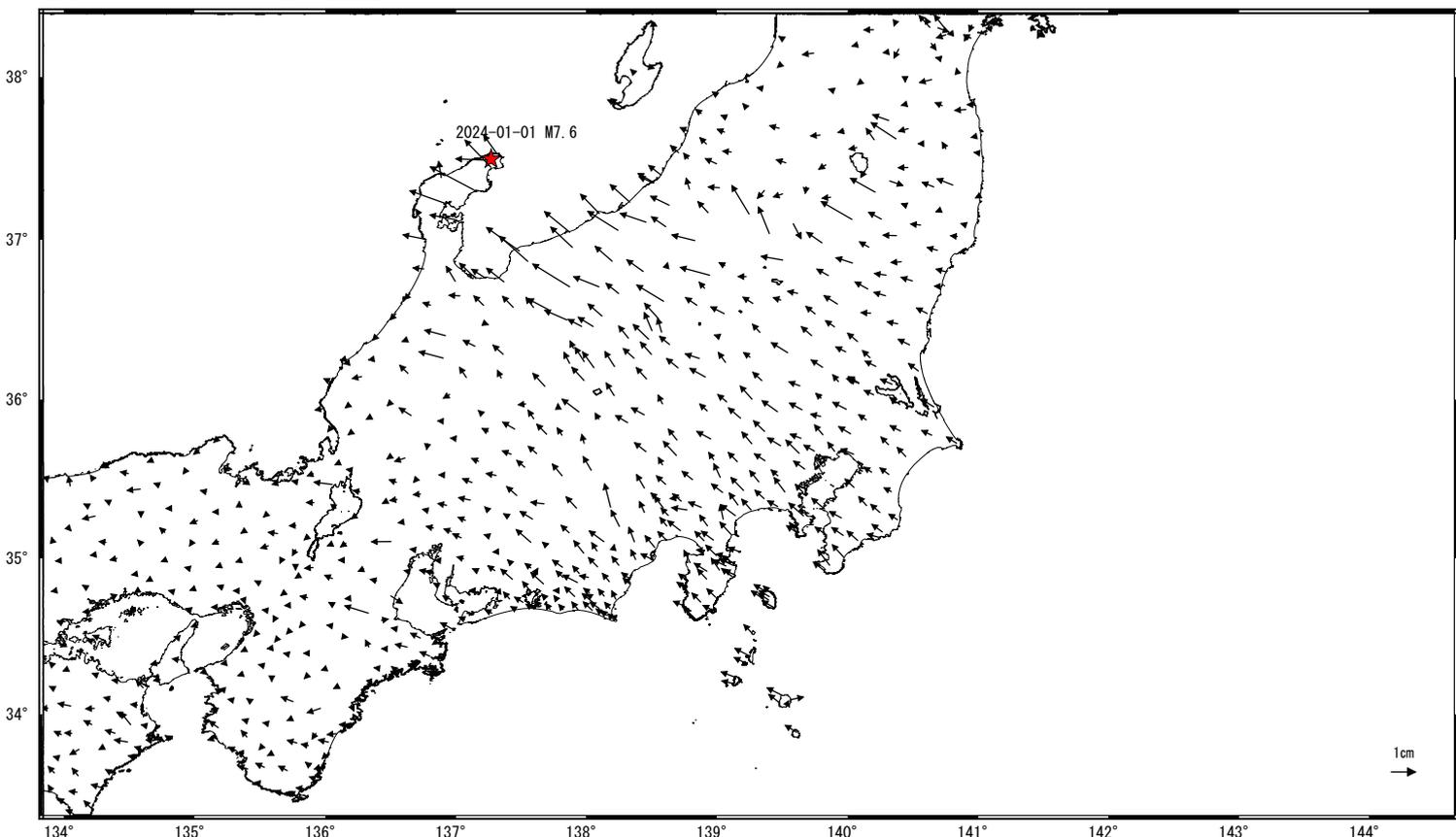


☆ 固定局: 三隅 (950388) ☆ 震央

※能登半島北部の観測点は変動量が大きいため、この図では表示を割愛した。

地震後の地殻変動(水平)

基準期間: 2024-01-02~2024-01-02 [F5: 最終解]
比較期間: 2024-01-25~2024-01-27 [R5: 速報解]



☆ 固定局: 三隅 (950388) ☆ 震央

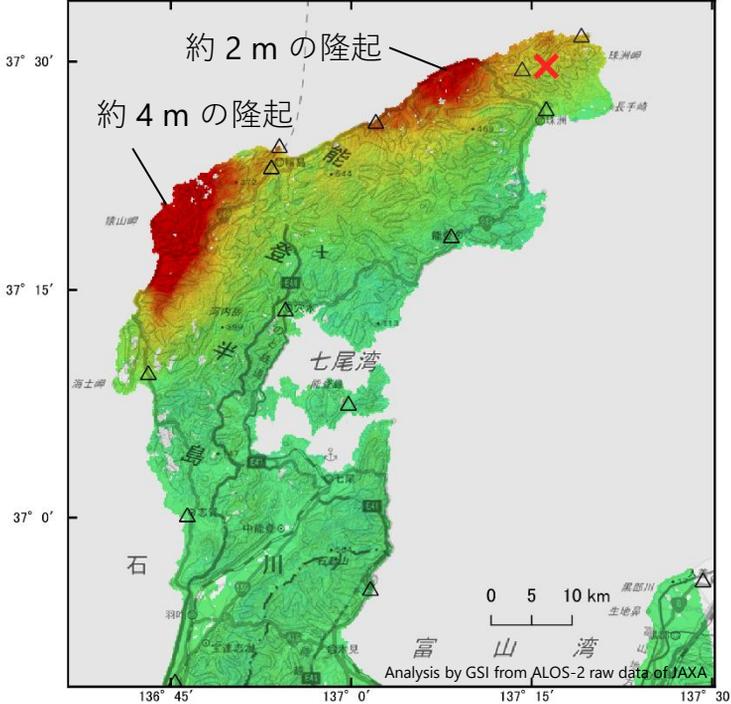
※一部の観測点は、局所的な地盤変動の影響を受けている可能性がある。

「だいち2号」観測データの2.5次元解析による 令和6年能登半島地震（2024年1月1日）に伴う地殻変動

輪島市西部で最大約4 m※の隆起、最大約2 m※の西向きの変動が見られます。
珠洲市北部で最大約2 m※の隆起、最大約3 m※の西向きの変動が見られます。

※値は暫定値であり、現地調査等により確認されたものではありません。

準上下方向



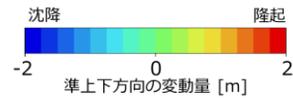
解析ペア（西→東）

衛星名	ALOS-2	ALOS-2
観測日時	2023-12-06 2024-01-03 23:51頃 (28日間)	2023-11-03 2024-01-12 23:44頃 (70日間)
衛星進行方向	北行	北行
電波照射方向	右(東)	右(東)
観測モード*	U-U	U-U
入射角	43.0°	36.2°
偏波	HH	HH
垂直基線長	+ 277 m	+ 259 m

* U：高分解能(3m)モード

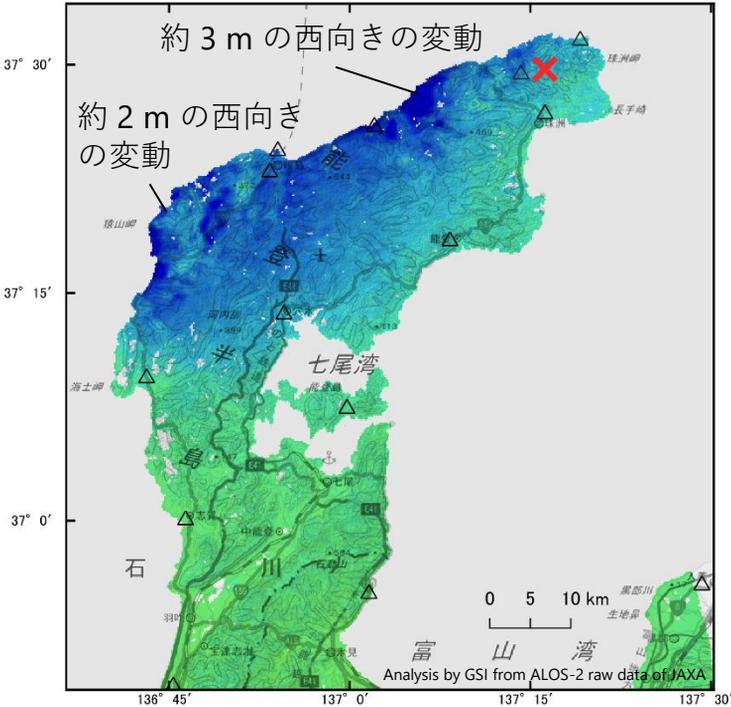
△ 国土地理院GNSS観測点

✕ 震央 2024-01-01 16:10
深さ16km M7.6（気象庁発表）



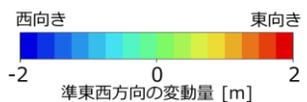
※スケール以上の変動は一律に青/赤で表示されます

準東西方向



解析ペア（東→西）

ALOS-2	ALOS-2	ALOS-2
2022-09-26 2024-01-01 23:10頃 (462日間)	2021-10-19 2024-01-09 11:49頃 (812日間)	2022-06-06 2024-01-15 23:10頃 (588日間)
北行	南行	北行
左(西)	右(西)	左(西)
U-U	U-U	U-U
32.4°	45.8°	36.3°
HH	HH	HH
- 142 m	+ 10 m	+ 39 m



※スケール以上の変動は一律に青/赤で表示されます

背景：地理院地図 標準地図・陰影起伏図・傾斜量図

本解析で利用したデータの一部は、地震予知連絡会SAR解析ワーキンググループの活動を通して得られたものです。
対流圏遅延補正には、気象庁数値予報格子点データを使用しています。